

一般社団法人日本粉体工業技術協会  
2023 年度 第 2 回電池製造技術分科会 開催案内

一般社団法人日本粉体工業技術協会 電池製造技術分科会

コーディネータ	産総研名誉リサーチャー	境 哲男
副コーディネータ	東京大学名誉教授	堤 敦司
代表幹事	(株) パウレック	堀越 勝
副代表幹事	(株) タナベ	木村正人
副代表幹事	東洋ハイテック (株)	根本滝郎

本年度の第 2 回電池製造技術分科会を下記要領にて開催致します。

本分科会は、25 年前に、電池産業における粉体技術の向上を図るために設立されて以来、自動車や電力、電池、材料、装置などの産業界を横断して、交流と連携の場を提供して参りました。我が国は、1990 年にはニッケル水素電池、そして 1992 年にはリチウムイオン電池の商品化に成功して、情報通信産業の発展に寄与するとともに、ハイブリッド自動車 (HEV) や電気自動車 (EV)、水素燃料電池車 (FCV) などの実用化にも世界に先駆けて取り組んできています。最近では、二酸化炭素の排出量を 2050 年までにゼロにすべく、世界的に風力や太陽光など再生可能エネルギーの導入が急速に進み、これら負荷変動の大きなエネルギーを大型蓄電池や EV に蓄電することや、水素に変換して燃料電池で利用することなどが進められています。2022 年には、世界で約 700 万台の EV が販売され、2030 年にはその 5 倍の 3500 万台が生産されると予想され、世界的に蓄電池や電池材料の大幅な増産が進められています。

ただ、膨大な量の電池需要は、電池材料に用いられる稀少資源の不足を招いており、電池のリサイクル技術の開発や稀少資源に依存しない次世代電池の開発が重要となっています。また、電池製造プロセス全体での二酸化炭素排出量の低減と公開が求められており、二酸化炭素の排出の少ない電池材料の使用や新し製造プロセスの開発なども求められています。

今年の第 1 回分科会では、EV 用電池の開発状況や、メガソーラー用大型蓄電の状況、電力貯蔵用蓄電池の開発状況、電池リサイクル技術などのご講演を頂きました。今回の第 2 回講演会では、耐水性に優れた固体電解質材料の開発と全固体電池、電池高容量化に向けた Li ドープ技術の開発、電池高性能化に向けた CNT 導電助剤の開発、全固体電池の界面抵抗の低減などについてのご講演を頂きます。また、講演会の後では、交流会 (名刺交換会など) も企画しています。参加ご希望者につきましては、文末にあります申込項目をご記入の上、お申し込みください。

開催日時 : 11 月 14 日 (火) 13:00~19:00

開催形式 : 対面形式のみ

幹事会 11:00~12:00

講演会 12:30 開場 13:00~17:20

名古屋プライムセントラルタワー (名古屋市西区名駅二丁目 27 番 8 号)

世話人 : 東洋ハイテック株式会社 根本 滝郎氏

## 【講演会プログラム】

- 13:00-13:10 開会挨拶 産業技術総合研究所 名誉リサーチャー 境 哲男氏
- 13:10-14:00 ①「高いイオン伝導度と優れた耐水性とを兼ね備えた硫化物固体電解質の開発および全固体電池への適用」 (株)GS ユアサ 研究開発センター 先進固体電池開発部 1G グループマネージャー 掛谷 忠司 氏
- 14:00-14:50 ②「プレドープ技術による次世代蓄電デバイスの創製」  
武蔵エナジーソリューションズ (株) 開発部 安東 信雄氏
- 14:50-15:10 休憩
- 15:10-16:00 ③「リチウムイオン二次電池に向けた二次構造化カーボンナノチューブ導電助剤」  
山陽色素 (株) 第二技術開発部 新事業開発グループ 主任研究員 田中 祐樹氏
- 16:00-16:50 ④「全固体電池の低抵抗・高安定界面構築の基礎的課題について」  
名古屋大学 大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻 教授 入山 恭寿氏
- 16:50-17:10 ⑤「排出促進装置及び最先端の封じ込めシステムのご提案」  
東洋ハイテック (株) 営業本部 係長 榎田 隆雄氏
- 17:10-17:20 閉会挨拶 東京大学 名誉教授 堤 敦司氏
- 17:30-19:00 交流会 (名刺交換会など)

2. 参加費：会員 10,000 円[うち消費税等 909 円]、非会員 12,000 円[うち消費税等 1090 円]  
[消費税等込/税率 10%]

3. 登録番号：T8130005012383

4. 申込先：Peatix . . . . 下記 QR コードまたは HP からお申し込みください。

Peatix イベントのアドレス：<https://peatix.com/event/3649608>

QR コード：



定員： 190 人 (先着順)

**入金締切 2023 年 10 月 27 日(金)**

**クレジットカード決済、コンビニ (セブンイレブンは使用不可) または ATM 決済にて、10 月 27 日までにご入金完了をお願いいたします。**

※ キャンセルは前日 (11 月 13 日 AM) まで受付できます。上記 世話人までご連絡をお願いいたします。

※ 予稿集は当日会場にてお渡し致します。

ご不明な点がございましたら、下記世話人までご連絡ください。

東洋ハイテック株式会社 根本 滝郎氏